

生活者 ① 議員は交代制
ネットワークの ② 議員報酬は
 ネットワークの ③ 議員報酬は
3つのルール ③ 選挙はカンパと
 ボランティア

浅倉むつ子 早稲田大学名誉教授
 申キヨシ お茶の水女子大学教授
 澤登早苗 恵泉女学園大学名誉教授
 坪郷登 早稲田大学名誉教授
 天笠啓祐 シェアリスト
 いちぢ恭子 社民党東京都連合副代表・多摩市議会議員
 石本寛子 親子クラブおむすび主催
 神永瑞穂 生活クラブ多摩支店
 岩永やす代 都民生活者クラブ
 原田恭子 元都民生活者クラブ
 岩崎みなこ 市議会議員
 岸田めぐみ 市議会議員

応援
 します

さとうみずほ プロフィール

■1989年 神奈川県相模原市生まれ ■
 1996年 青空幼児村卒 ■2005年 相
 模原市立内出中学校卒業 ■2008年 帝
 京大学高等学校卒業 ■2012年 東京科
 学大学 (旧東京工業大学) 理学部 地球
 惑星科学科卒業 ■2014年 同大学院
 修士 (地球惑星科学) ■2014年 花ま
 る学習会グループ (株)こうゆう入社〜幼
 児から中学生の指導に従事 ■2023年
 多摩市子育て情報オープンチャット開設
 ■2024年 生活クラブ生協に加入 ■
 2025年 子育てコミュニティ「ままここ」
 立ち上げ / 生活クラブコネクト機構東京政
 策検討PJ事務局 / 多摩・生活者ネットワ
 ーク政策委員 ●好きなこと: 子どもと自然
 の中で過ごすこと、星空観察 ●趣味:
 絵を描くこと、教育関連の読書、音楽、
 手芸 ●貝取在住 ●3人の子ども (3・
 6・9歳) を育てるひとり親

ひとりにしない 子育て・介護



支えあい分かちあう
 地域共生社会へ

学習塾や地域での子育てに関わる活動を通して、多くの親子や市民のみなさんの声に触れてきました。また、3人の子どもを育てるひとり親として、日々の生活の中で感じる不安や違和感、「こうだったらいいのに」という小さな願いを積み重ねてきました。声をあげにくい立場の人や、日々の忙しさの中で置き去りにされがちな思いこそ、丁寧にすくい上げられる市政であってほしい。

私は、そうした小さな声にも耳を傾けながら、多くの方と対話を重ね、暮らしに根ざした市政のあり方を一緒に考えていきたいと思っています。



さとうみずほ 検索 <https://satomizuho.seikatsusha.me>



多摩・生活者ネットワーク さとうみずほ

- ケアする人も大切にされる社会へ
- ケアラ―支援条例を多摩市につくる
- 子育て世帯・一人暮らしの高齢者がつながられる場を増やす
- 在宅介護や在宅医療、子育て家庭への支援を拡充する
- 子どもの遊び、参加、学びを保障し、子どもの権利を守る
- 不登校の子ども・親への支援を強化し、親の相談会やピアサポートの機会を広げる
- 子ども専門の相談・救済窓口の設置ほか、子ども・若者条例の具現化をすすめる
- 待ったなしの気候危機・環境対策
- 街路樹も公園もヒートアイランド対策の視点で見直す
- 住宅や施設の省エネ化と創エネで再生可能エネルギー利用を促進する
- 都市農地と食の安全を守る
- まちづくりは都市農地の多面的な機能をいかに
- 学校給食に多摩市産地場野菜を増やす
- 多様性を認めあう
- ジェンダー平等社会
- 性別役割分担の意識改革をすすめる
- バリアフリーのまちづくり
- 地域交通・移動サービスを移動の権利として保障する
- 障がい者・高齢者・子どもの視点で「誰もが歩きやすい街」をつくる